

令和3年度 久手小 学校だより 2月号

かけと



令和4年2月17日(木)

いよいよラストスパート



臨時休業開きの昼休み 友だちと元気よく遊ぶ子どもたち

1月は行く、2月は逃げると言いますが、早いものでもう2月も半ばを過ぎてしまいました。学校は1年間のまとめと総仕上げに入る時期ですが、コロナの状況は衰えるどころか、ますます勢いを増してきている様子です。

1月末には、島根県内・大田市内での感染急拡大により、市内の学校は一斉の臨時休業となりました。ご家庭でも心配や苦勞されたことと思います。2月1日から学校再開となりましたが、いっそうの感染防止対策をとりながらの学校生活となっています。手洗い・換気・マスクの徹底。(給食時以外はマスクを原則外さない) 体育の学習はマスクを着用したままできる内容で実施。家庭科の調理実習は学習したことを家庭で実践・調理して、タブレットで写真を撮って提出。音楽ではリコーダー・鍵盤ハーモニカは使用しない。児童会活動等も大人数が集まらない形で実施。行事等の縮小・見直しなど。現段階でできることをしっかりやっといこうと職員で共通理解しました

また、臨時休業により予定していた授業時間が少なくなるという課題も出てきました。学校は各学年ごとに一年間で実施する授業時数が決められています。(例4～6年生1015時間) 年度当初にある程度余裕を持たせて計画しているのですが、それでもギリギリというのが現状です。臨時休業中に、今年度に学習すべき内容をきちんと終えることができるよう学習計画を組み直して対応しています。

卒業式・修了式まであと1か月となりました。「みんなが笑顔 楽しい久手小」めざしていよいよラストスパートです。

各学年の学習・研究授業より



5年2組、算数の面積の学習です。これまでに平行四辺形と三角形の面積について考えてきた子どもたち。今日は台形の面積に挑戦しています。これまでに学習してきた考え方をもとに、何とか面積を導き出そうとがんばっています。(上底+下底)×高さ÷2。この公式、説明できるようになったかな。



6年1組社会科「世界に歩み出した日本」の学習です。歴史の学習も最終盤となってきました。明治から大正にかけて、国際的地位をあげてきた日本。しかし、同時に様々な課題も生まれました。今日の学習は、韓国併合を教材として、その課題をみんなで考えました。



5年1組音楽「音楽づくりに挑戦」の学習です。音楽づくり。？と思われる方も多いと思いますが、十数年前から始まった学習です。音遊びや即興表現、思いをもって音楽をつくる学習で、1年生から取り組んでいます。今回5年生は、コロナ対応のため鉄琴と木琴だけを使って音楽づくりに取り組んでいます。



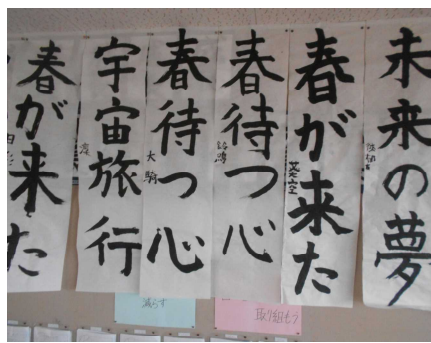
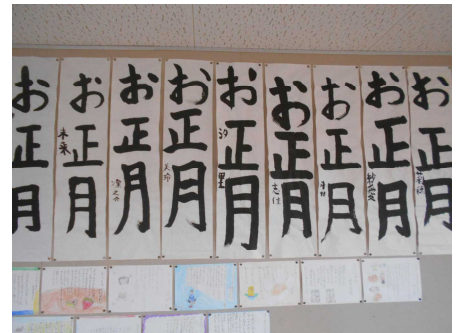
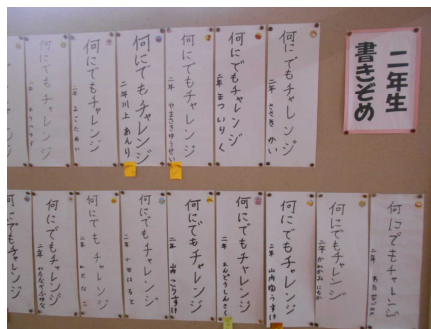
ひまわり1組では、「自分の考えや気持ちを分かりやすく伝えよう」の学習がおこなわれています。中学校進学に向けて、「自分が落ち着いて楽しく活動できるスペースを教室の中に作ってもらいたい」という願いをわかりやすく伝える言葉や表現を考えました。



4年1組では、体育(保健)「大人に近づくとき起こる体の変化」の学習が行われました。この時期、自分の体の変化やこれからの発育に不安を抱くこともあります。男女差や個人差について知り、自分の成長に期待感がもてるよう担任と養護教諭が連携を図りながら学習を進めました。

がんばった書き初め

12月から練習に取り組んできた書き初め。授業公開日が1月2月となくなったために、保護者の皆様に見ていただくことができませんでした。一部の子どもさんの作品となりますが、紹介します。

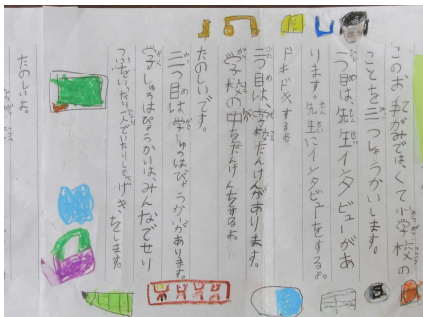


節分 心のおにを追い出そう



2年生では、2月3日の節分にあわせ「心のおにをやっつけよう」という学習をしました。心のおにとは、自分の直したいことです。子どもたちからは「ゲームしすぎおに」「なきおしおに」「朝起こされても起きないおに」「こたつから出られないおに」などいろいろなおにができました。2年生のみんな、おに退治はできたでしょうか。

くつしょうがっこうは たのしいよ



来年度入学してくる子どもたちに、1年生が久手小学校のことを教えてあげるお手紙を書きました。本来なら「一日入学」の際に直接お話ししてあげたかったのですが、交流が中止となったためにお手紙を書くことに

しました。今は、4月の入学式でお迎えするときのために、久手小学校を紹介する絵の作成をがんばっています。

3年生総合的な学習の時間 高齢者疑似体験



3年生は総合的な学習の時間に「福祉」についての学習を進めています。
 今回、大田市の社会福祉協議会のご協力により、「高齢者疑似体験セット」をお借りし、みんなで体験をしてみました。体験は①肘や膝の可動域を狭くし、足首におもりをつけて歩く体験②ヘッドホンをつけて会話をする体験③すりガラスになっためがねをかけてものを見る体験の3つです。

それぞれの体験をした子どもたちの感想です。

①手すりを持って歩いても少しこわかったです。そっと手を持ってもらうと、支えてもらっている感じがしました。②話すときは、ゆっくり大きな声で話してくれると聞こえやすかったです。③小さい字は読みにくかったので、大きく書いてほしいと思いました。

高齢者の方の本当の感じ方とは少し違うかもしれませんが、体験を通して自分の感じ方とは違うことを3年生なりに想像することができたことと思います。

今後、パラリンピックでも行われたスポーツ「ボッチャ」の体験を行い、「みんなが共に生きる社会」の実現のために、自分にできることはどんなことなのか考えを深めていきたいと思っています。(書き損じはがきを集めユネスコ協会へ送る活動も3年生が担当しています。活動へのご協力、よろしくお願いいたします。)

5・6年生教室に電子黒板が入りました

先月号でお知らせした65型の電子黒板が、臨時休校中に5・6年生教室に3台納入されました。早速、使用方法を教えていただき授業に活用しています。

これまで使用していたプロジェクターとは違い、画像などが鮮明に映し出されるため、細かい文字でもはっきりと読むことのできる画面です。インターネットにも直接つながることができるため活用の幅が広がりそうです。今後職員研修を進め、有効に活用していこうと思います。

1年生から4年生教室にも、来年度以降、順次整備されていく予定となっています。



久手小学校

ホームページ

久手小学校のホームページご覧いただいていますでしょうか。子どもたちの活動の様子や学校生活をぞくぞく更新中です。

写真もカラー画像で見ることができま
す。ぜひ、
右のQRコードからホームページへどうぞ。

